

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第2回かわちながの森林プラン推進協議会
2 開催日時	—
3 開催場所	—
4 会議の概要	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告・令和4年度かわちながの森林プラン実行プランについて・かわちながの森林プランの更新について
5 公開・非公開の別 (理由)	—
6 傍聴人数	—
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 農林課 林政係 (内線423)
8 その他	書面により開催しました。 (2月10日～24日)

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

第2回かわちながの森林プラン推進協議会 意見及び農林課回答

案件1 令和3年度のかわちながの森林プラン実行プランの実績報告

委員1：

・A-3-4 意向調査の結果をご教示いただきたい。市に経営管理を委託する旨回答があったのはどれくらいの面積か知りたい。

(回答)

郵送 : 77件 (共有者含む)
回答あり : 39件
回答なし : 31件
郵送不可 : 7件 (あて所に尋ねなし等)
市へ委託希望 : 25件 ※約126ha (郵送77件で約200ha)

以上のとおりですが、以下補足させていただきます。

- 林業経営者に委託し郵送で実施
- 一部地籍調査実施済み地を含むことから郵送不可が少なめの可能性あり
- 市へ委託希望の件数は想定より少なかったが、大きい面積を所有する人が委託希望しているケースもあり面積は想定より大きい。(当初は全体の半分の100haを想定)
- まずは全体に意向調査することを重視するため、回答なしや郵送不可は原則一旦調査終了とし、全体を進めたうえでの今後の課題とする。

・B-1-6 木材利用実績について、大阪府の治山事業等でも残置式型枠や木柵工などの利用実績があるので年度末に照会していただきたい。

(回答)

承知いたしました。来年度の会議時に実績として資料に掲載いたします。なお、今回は利用実績が未確定とお聞きしていたので実績には記載しておりません。

・C-4-21 ラインアンケートの結果について、分析して何か施策に反映させるのか。

(回答)

このラインアンケートでは市民ニーズを把握できたものと考えます。このデータを活かしてニーズに応えることのできる森林のレクリエーションを誘致できるよう、引き続き進めていきます。

委員2：

・他自治体等へのおおさか河内材の販売促進について、市と事業者の役割分担と情報共有により、効率的に行えると思う。大阪府ともうまく連携するとより効果的。

(回答)

おおさか河内材販売促進協議会と連携しながら、他自治体等へ営業活動を進めたいと思います。市として他自治体に概要をお伝えしたうえで、価格や納期及び方法等の具

体的な内容についてはおおさか河内材販売促進協議会でご対応いただけますと幸いです。また、他自治体へ営業活動を行う際は、大阪府を經由して繋いでいただいております。今後大阪府とも連携しながら進められたらと思っております。なお、連携協定を結んだ千早赤阪村、河南町とも協力しながら進めてまいります。

案件2 令和4年度のかわちながの森林プラン実行プランについて

委員1：

・Aの意向調査の新規地について、当年度に意向調査と森林整備まで行くと、森林整備の実施期間が約3ヶ月となり厳しいと思われる。今年度のように、前年度に意向調査、翌年度に森林整備と分けて実施することも検討してはいかがでしょうか。

(回答)

ご意見のとおり、スケジュールについては、想定できない課題により変動があることもふまえると厳しい部分もあり、また、財源的にも不足する可能性もあります。したがって、状況によってご提案いただいた方法での実施を進めることにします。

・BとCについて、4月から3月まで矢印の記載になっているものについても、進捗を把握できるように細かく内容を記載しておいてはどうか。

(回答)

申請があつて対応するといった随時実施するもの等、実施時期が明記できないものもあるため、別紙「資料2」のとおり補足事項も記載してみましたのでご確認をお願いします。

委員3：

・LINEアンケートは有意義ですので、次はより粒度の細かなQAにしてもよいかと思う。ターゲティング、リサーチとして使用し、イベント等の実行に役立てていきたい。

(回答)

このラインアンケートでは市民ニーズを把握できたものと考えます。このデータを活かしてニーズに応えることのできる森林のレクリエーションを誘致できるよう、引き続き進めていきます。

案件3 かわちながの森林プラン更新について

・各委員異議無しのため、予定どおり更新を実施いたします。

その他

委員1：

・令和4年度開始事業の①間伐材搬出利用促進事業は、補助金の対象として搬出先が決まっているのか。他県の市場や製材所への直送も補助対象になるのか。

(回答)

大阪府下に限るという視点から、千早赤阪村にある大阪府森林組合の木材共販所に限定しております。他県の市場や製材所については、現時点で実績等を把握できていないこともあるので、今後の状況によって検討したいと思います。

・令和4年度開始事業の②公共施設等の木質化促進事業について、大阪府では、今年度、国の公共建築物等木材利用促進法の改正にあわせ、大阪府木材利用基本方針の見直しを行っている。事業の実施にあわせて、府の方針を参考にしながら、貴市の木材利用基本方針の見直しを行うべきと考えるがいかがか。

(回答)

承知いたしました。大阪府木材利用基本方針が今年度末には見直しされるとお聞きしておりますので、その後、来年度にかけて見直しを検討していきます。

委員2：

・間伐材搬出利用促進事業は森林所有者、林業事業者にとって魅力的な補助制度になると思う。

(回答)

この事業によりおおさか河内材（河内長野市産材）の供給不足の防止及び府内木材市場の活性化に寄与できればと考えております。なお、木材価格上昇を過剰に妨げないよう、あくまで初動支援として不足量と価格変動を把握しながら継続必要性や見直しも含め今後検討していきます。

・「木材利用促進庁内連絡会」で、必要に応じて事例説明等させていただきたいが、開催頻度は決まっているか。

(回答)

開催頻度は決まっておらず、また、メールや書面等での調査や照会が主であり集まる会議開催はできておりません。今後、よろしければ事例説明等の機会を設けさせていただければと思いますので、個別に調整させていただきますでしょうか。

・木材利用について、千早赤阪村新庁舎、高槻市新市民ホールについて建築中。

(回答)

情報提供ありがとうございます。いただいた事例や、河内長野市としての公共施設等の木質化促進事業等、多様な主体の取り組みにより公共施設やその他分野でのおおさか河内材の更なる利用促進を図ることができればと思います。

以上

※情報共有のためご意見の文体変更や補足等をしています。ご了承お願いいたします。

令和3年度
第2回かわちながの森林プラン推進協議会
(書面開催)

○議事及び意見有無等の回答について

1. 議 事

- 案件1 令和3年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告
⇒資料1
- 案件2 令和4年度かわちながの森林プラン実行プランについて
⇒資料2
- 案件3 かわちながの森林プランの更新について
⇒資料3

2. 意見有無等の回答について

案件1～3について、資料1～3をご確認いただき「意見回答書（別紙2）」のご作成をお願いします。「意見回答書（別紙2）」については、お手数をお掛けしますが農林課にメールやFAX等でご提出をお願いいたします。

なお、案件3は、第1回会議の中間考察及び更新検討時に見ていただいた「変更候補箇所」について、会議においても皆さまから特段異議がありませんでしたので、改めて異議が無ければ「異議無し」とご回答いただけますでしょうか。かわちながの森林プラン本編、概要版、実行プラン詳細版については第1回の資料をご参照ください。

異議が無ければ、この内容で令和4年4月からの5年間を見据えたプランとして更新を行います。

令和4年度 森林プラン 年度スケジュール

資料2: 令和4年度スケジュール

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
森林プラン全体												
かわちながの森林プラン推進協議会		委員委嘱		第一回 推進協議会 実績、スケジュール確認							第二回 推進協議会 実績、スケジュール確認	
A: 多面的機能保全のための森林												
森林経営管理制度による森林整備の推進	【新規地】		委託契約	事前準備	意向調査	→	境界明確化	→	集積計画作成	再委託手続き 市直営委託契約	再委託業者選定 市直営森林整備	再委託森林整備
	【R3 意向調査地】 申出受付(随時)				業者選定手法決定 意向調査	→	境界明確化	→	再委託森林整備 集積計画作成	再委託、森林整備	→	現場検査
森林病虫害の被害調査	大阪府への報告 補助金対応(随時)							大阪府への報告				→
B: おおさか河内材生産を担う森林												
おおさか河内材の利用実績の蓄積	おおさか河内材活用支援事業補助金による利用促進 申請、交付決定、検査、交付確定、実績PR(随時)											→
木のある暮らしの魅力発信 ・木のある暮らしproductラインナップ追加					商品化業務	→			業者選定	カタログ作成		→
生産体制・製造体制の構築	補助金交付に係る準備					→	補助事業の中間確認				最終検査	実績報告
おおさか河内材販売促進協議会	年2回以上開催											→
他自治体等へのおおさか河内材の販売促進		A自治体にPR 森林ESD事業のPRも併せて実施					B自治体にPR					→
人材育成: 森林所有者		勉強会開催内容検討				→	開催		来年度勉強会での実施内容を検討			
C: 学び楽しむ森林												
森林情報の集約化 市民参加によるモデル林の整備	マッチング事業実施											→
現在未マッチングの案件において、森林所有者と連絡を取り現場確認することで森林情報集約化等を進める												
アドプトフォレスト制度に参画している団体の継続促進	随時実施、協力予定											→
既存財産の有効活用	有効活用事業実施・ 関係団体との連携事業実施											→
関係団体との連携においては、コロナ禍の状況を注視し、適切かつ効果的な連携を模索し、事業展開を図る												
市内の森林に関わるイベントの情報収集と情報発信	情報発信事業の あり方検討					→	情報発信(HP・広報特 集)の検討					広報掲載
市外情報発信先の確保	情報発信先確保と提供											→
情報発信先とは定期的に連携を図り、新たな情報発信先の確保に繋がるよう戦略的に取り組む												
森林ボランティアの継続的な活動推進 森林ボランティアの新規人材育成	補助金による 活動・育成支援											補助金検査
補助金対象団体とは、定期的に情報共有を行い、活動への適確な支援を行う												
森林利用者向けレクリエーションの誘致	マッチング事業実施											→
レクリエーション誘致に向け、先進事例を参考に森林プランに沿った事業実施を進める												
教育機関との連携	各小学校との連携	森林ESD事業実施										→
森林ESD事業については、広報特集に取組内容を掲載する等、SDGsの観点を取り入れた先進事例として市民に広く周知する												

かわちながの森林プラン推進協議会 名簿

区分	所属等	委員名	備考
森林所有者	農林業従事 (大阪府指導林家)	おくの ひさかず 奥野 壽一	
森林所有者	河内長野市地区推進協議会 会長	おくの ゆたか 奥野 豊	
林業従事者	大阪府森林組合南河内支店 理事支店長	ほりきり しゅうへい 堀切 修平	
林業従事者	株式会社 南河内林業 代表取締役	なかたに たかのり 仲谷 貴紀	
森林に 関連する団体	NPO法人森林ボランティア トモロス 理事長	ほり やすあき 堀 泰明	欠席
森林に 関連する団体	林業女子会@大阪 代表	くらはし ようこ 倉橋 陽子	
関係行政機関	大阪府南河内農と緑の総合事務所 森林課長	はやかわ まさひろ 早川 昌宏	報酬辞退